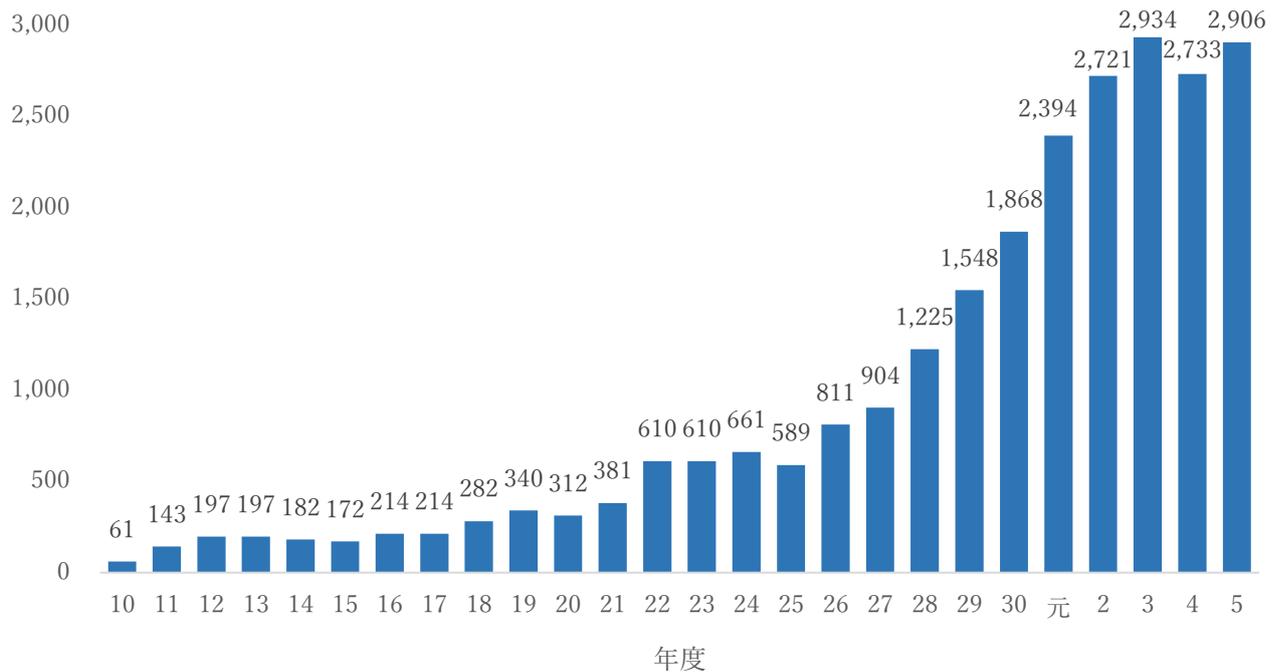


神戸市における児童虐待相談の状況 (報告)  
 (令和5年度)

1. こども家庭センター

(1) 令和5年度の相談・通告の総件数 2,906件

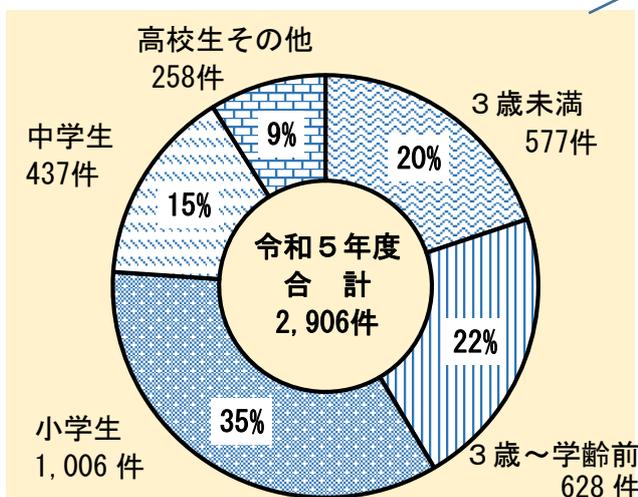
前年度比 106.3% (173件増加) (令和4年度 2,733件)



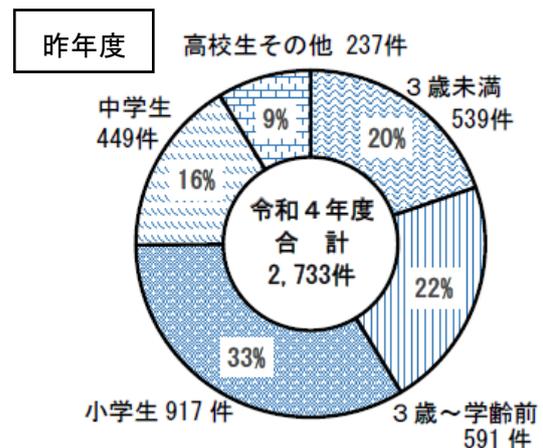
令和4年度より増加し、最も件数の多かった令和3年度に次いで過去2番目に多い件数となった。

(2) 各種統計

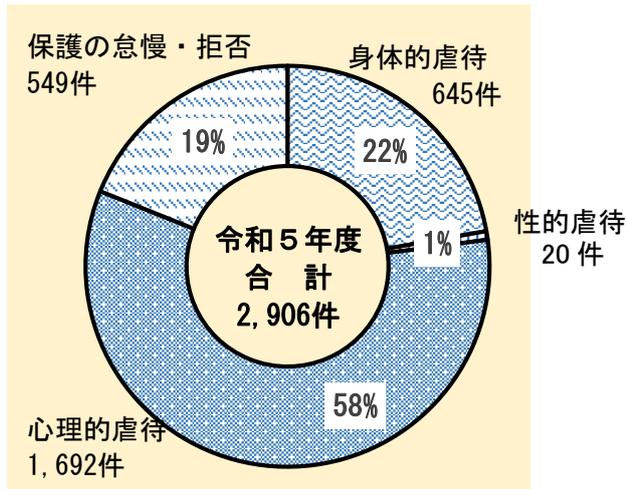
① 年齢構成別件数



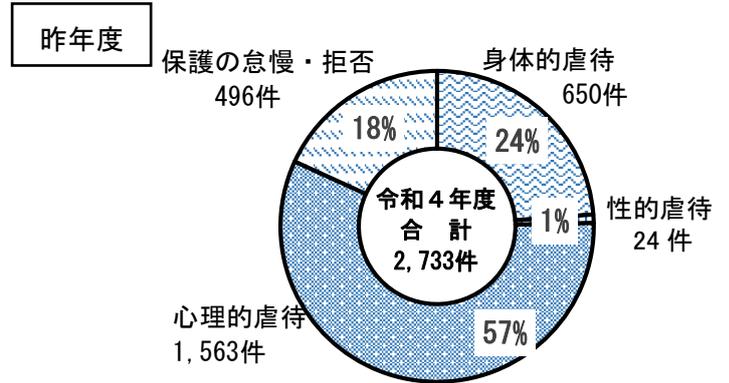
学齢前の児童の相談・通告件数が42%を占め、小学生以下では77%を占める。前年度と比較して大きな変化はない。



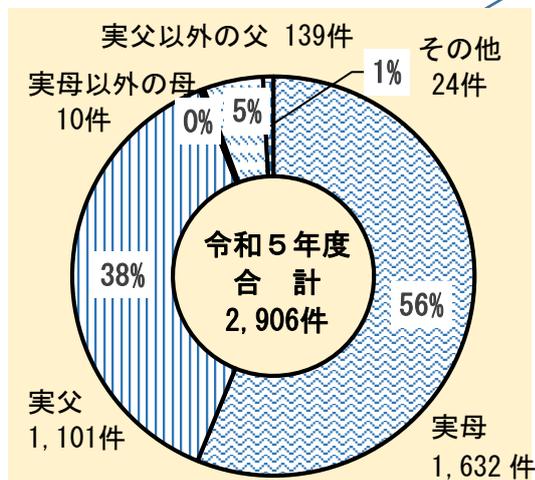
②相談種別件数



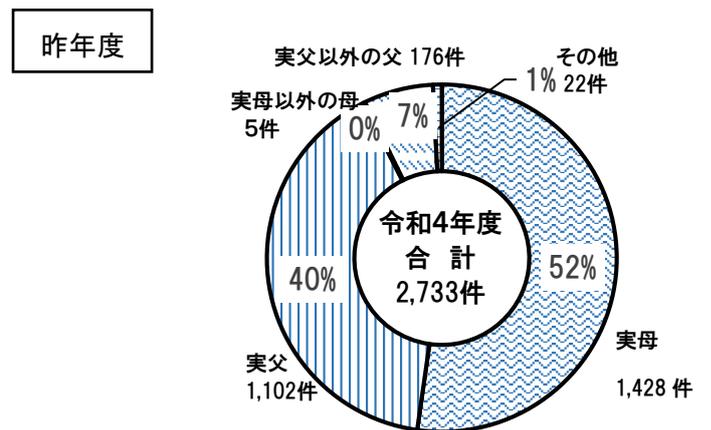
全体の58%を心理的虐待が占める。  
前年度と比較して、大きな変化はない。



③虐待者別件数



全体の94%を実母・実父が占める。  
前年度と比較して、構成比に大きな変化はない。



④相談経路別件数

	区・支所	都道府県政令市		警察	児童家庭支援センター	家庭裁判所	医療機関	児童福祉施設		学校等		里親	児童委員	家族						親戚	近隣・知人	児童本人	その他	合計
		児童相談所	その他					保育所等	その他児童福祉施設	幼稚園	学校・教育委員会等			虐待者本人			虐待者以外							
														父親	母親	その他	父親	母親	その他					
5年度	86	119	56	1,588	6	0	29	22	21	1	125	0	2	13	86	7	63	44	13	45	471	45	64	2,906
	3.0%	4.1%	1.9%	54.6%	0.2%	0.0%	1.0%	0.8%	0.7%	0.0%	4.3%	0.0%	0.1%	0.4%	3.0%	0.2%	2.2%	1.5%	0.4%	1.5%	16.2%	1.5%	2.2%	100.0%
4年度	68	138	39	1,593	2	0	35	11	8	5	95	0	0	10	65	0	60	68	11	51	413	27	34	2,733
	2.5%	5.0%	1.4%	58.3%	0.1%	0.0%	1.3%	0.4%	0.3%	0.2%	3.5%	0.0%	0.0%	0.4%	2.4%	0.0%	2.2%	2.5%	0.4%	1.9%	15.1%	1.0%	1.2%	100.0%

前年度と同じく「警察」からの通告が最も多く（54.6%）、次いで「近隣・知人」（16.2%）が続いている。

2. 区役所・支所

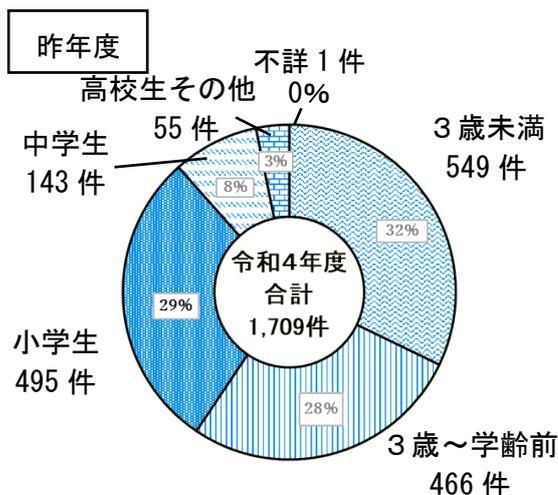
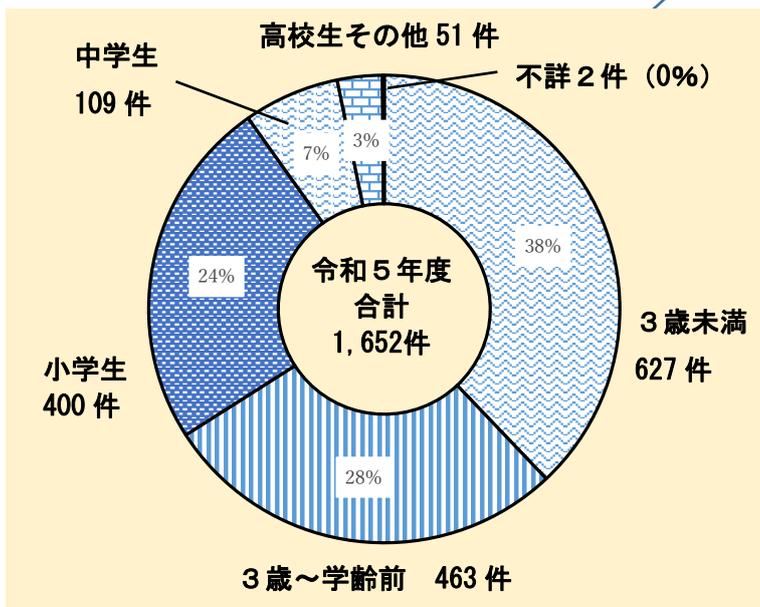
(1) 令和5年度の相談・通告の総件数 1,652件

前年度比 96.7% (57件減少) (令和4年度 1,709件)

(2) 各種統計

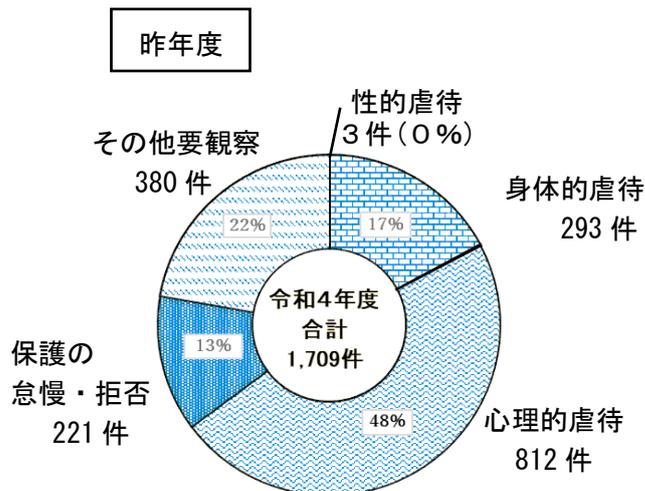
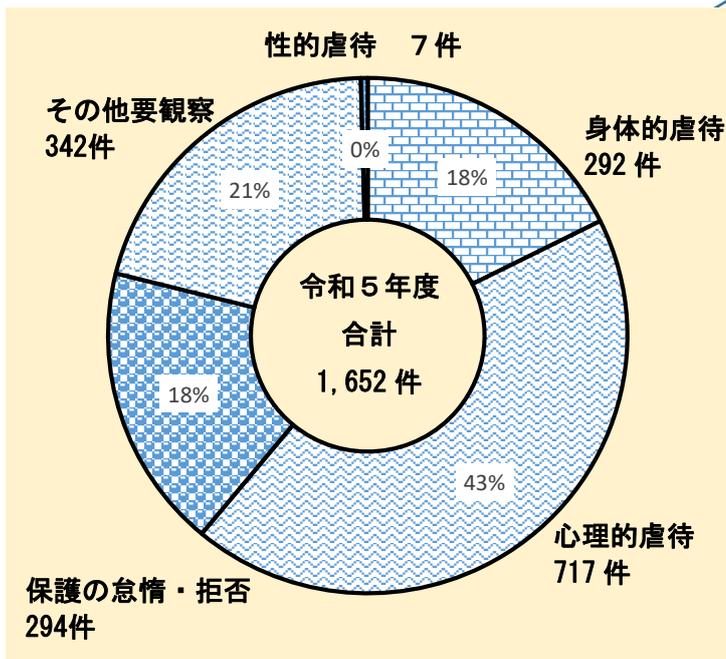
① 年齢構成別件数

学齢前の児童の相談・通告件数が66%を占め、小学生以下では90%を占める。前年度と比較して大きな変化はない。

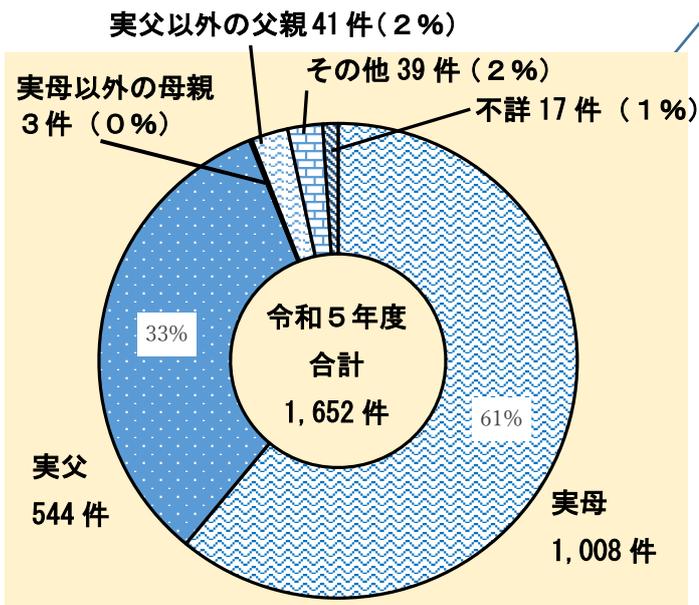


② 相談種別件数

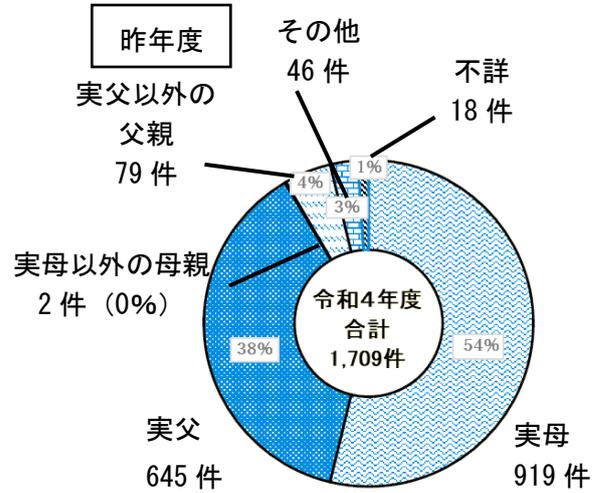
心理的虐待が全体の43%を占める。前年度と比較して心理的虐待が減少、保護の怠惰・拒否が増加している。



③虐待者別件数



全体の94%を実母・実父が占める。前年度と比較して、実母の割合が増加している一方、実父の割合が減少している。



④相談経路別件数

	こども家庭センター	行政機関	児童福祉施設		学校等		医療機関	民生委員・児童委員	家族			親戚	近隣・知人	その他	合計
			保育所等	その他児童福祉施設	幼稚園	学校			父親	母親	その他				
5年度	512	452	135	32	14	129	78	8	21	170	5	13	34	49	1,652
	31.0%	27.4%	8.2%	1.9%	0.8%	7.8%	4.7%	0.5%	1.3%	10.3%	0.3%	0.8%	2.1%	3.0%	100%
4年度	628	486	96	22	12	139	46	4	22	128	9	21	47	49	1,709
	36.7%	28.4%	5.6%	1.3%	0.7%	8.1%	2.7%	0.2%	1.3%	7.5%	0.5%	1.2%	2.8%	2.9%	100%

※「行政機関」には他部署や他都市からの移管を含む

前年度と同じく「こども家庭センター（児童相談所）」からの送致が最も多く（31.0%）、次いで「行政機関」（27.4%）が続いている。

### 3. 神戸市における重大事案

- (1) 令和5年6月 男児（6歳）の遺体がスーツケースに入れられた状態で発見された。なお令和6年4月、同居の母、叔父、叔母ら4名が本児に対する死体遺棄罪・傷害致死罪の容疑で起訴された。

※本事案は神戸市児童虐待死亡等事例検証委員会にて検証中

### 4. 令和5年度における児童虐待防止対策の取り組み

こども家庭センターにおいて、児童福祉司6名、児童心理司5名を増員。

令和6年1月に、新たに児童家庭支援センターを設置（市内4ヶ所目）

#### 【参考】令和6年度における児童虐待防止対策の取り組み

- ・ こども家庭センターの体制強化

児童虐待対応等にかかる関係機関との連携強化、支援にかかる専門性向上を図るため、課長（援助調整担当）1名・係長2名・担当者1名の計4名を増員。

- ・ 児童家庭支援センターの増設（市内5か所目）

現在、市内4か所（東灘区、中央区、兵庫区、北区）にある児童家庭支援センターを、西部地域に新たに設置する。

※児童家庭支援センターとは、児童養護施設等の専門的な知識及び技術を活かしながら、こども家庭センターや区役所と連携し、子育て相談や見守り等を行う施設。